

床材を美しく保つために

■ドライメンテナンスシステム

高濃度樹脂ワックスと高速回転洗浄機を使用したメンテナンスシステムです。

頑固な汚れもきれいに落とすことができ、パフイングによって光沢のある床をいつまでも保つことができます。



アームストロング チップインレイド床材 ドライメンテナンス仕上げ

ドライメンテナンス適応床材		
シート床材	ニューテッセラコーロン	(P.43~44)
タイル	スタンダードエクセロン	(P.111~112)

■エントランスマット

靴底などに付いた水や砂などはワックス塗膜を傷つけ、床材の美しさを損なうだけでなく、滑りやすくなり転倒事故の原因となります。ワックス効果を長持ちさせ、汚れを防ぐためには、外部の汚れを室内に持ち込ませない事が重要です。「エントランスマット」をご用意していますので、お問い合わせください。

■ゴム汚染について

ゴムの種類によっては、床材中にゴム成分が移行して茶色や黄色に変色する場合があります。一般的に「ゴム汚染」と呼ばれます。ゴム汚染は短時間床材と接しただけでも発生する場合があります。また、原因となっているゴム部材（椅子やテーブルのキャスターなど）を取り除いても、数日経過してから発生する場合があります。

養生材（保護板）などで床材とゴム部材が接しないようにすることで防止することもできますが、ゴム汚染の有無を、ゴム部材を使用している什器メーカーに確認してからご使用いただくことをおすすめします。

■直射日光による影響について

長時間直射日光が当たる場所では、紫外線・熱などの影響により、床材が変色・退色・変型する事があります。紫外線カットガラスや遮光フィルム・カーテン・ブラインドなどによる遮光効果をしていただくことをおすすめします。

■タバコのこげ痕について

ビニル系床材・オレフィン系床材のほとんどが、タバコの揉み消し・放置などによるこげ痕の発生を防ぐことはできません。タバコによるこげ痕を作らないためには、分煙化や注意喚起を徹底させる必要があります。

アームストロングチップインレイド床材・メディトーン・フェイバリット・スタンダードエクセロン・インタータフシートは、万一同こげ痕が発生しても、スチールウールや細かいサンドペーパーで丁寧に擦ると、こげ痕を目立たなくすることが可能です。

■はがれなどの不具合時には

床材のはがれや反り、溶接部の破断などの不具合を発見した場合は、速やかに元請業者・専門業者へ連絡してください。

不具合部分を長期にわたり放置していると、不具合範囲が拡大し、美観を損なうばかりか、はがれ部分などでつまづきなどによる転倒事故発生の原因となります。不具合部分の早期補修は、長期にわたり床材を美しく保つ重要な要素です。